

バスケットボール競技要項

期 日	2022年7月2日(土)・3日(日)
会 場	鳥羽市民体育館 住所: 〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町4-8 電話: 0599-25-6215
開会式	感染対策のため行わない
閉会式	感染対策のため行わない
チーム人員	監督1名、コーチ1名、主務1名、選手15名以内、計18名以内 (その他にアシスタントコーチ1名をおくことができる。)
競技規則	2022年日本バスケットボール協会競技規則による。
競技方法	男女ともトーナメント戦とする。
表 彰	1位に優勝杯を、1位、2位に賞状を授与する。 各チームから優秀選手を1名選出する。
そ の 他	<ol style="list-style-type: none">(1) ベンチは組合せ左側のチームがオフィシャル席に向かって右側とし、ユニフォームは淡色とする。(2) ユニフォームの番号は、0または00番を含む1から99番までとする。(3) 24秒ルールは、電光デジタル式24秒タイマーを使用する。(4) 試合球は日本バスケットボール協会公認球(男子は7号、女子は6号)とする。(5) 試合開始時刻は原則として定刻とする。前の試合が遅れた場合は、終了30分後とする。(6) 男子・女子の優勝校は第57回全国高等専門学校体育大会への出場権を得る。女子の2位校は第57回全国高等専門学校体育大会への出場をかけた、北陸地区優勝校との代表決定戦への参加資格を得る。(7) 監督会議を6月30日(木)にTeamsにて行う。(8) 選手に変更のある場合はメンバー票を5部作成し、7月2日(土)の会場到着後の本部に提出すること。(9) 各校8名のオフィシャル要員を選出すること。(10) 応援は拍手のみで行い、声援および鳴り物(太鼓・ラッパ・ペットボトルなど)を使った応援は禁止する。(11) 新型コロナウイルス感染症対策については別紙参照のこと。

東海地区高専大会バスケットボール競技組合せ

競技開始時刻 7月2日 9時30分
7月3日 9時30分

7月2日(土)

		第1試合(男子) 9:30	第2試合(女子) 11:30	第3試合(男子) 13:30	第4試合(女子) 15:30
Aコート	対戦	岐阜 - 沼津	鳥羽 - 沼津	豊田 - ①勝	-
	オフイナル	豊田	鈴鹿	鳥羽	
Bコート	対戦	鳥羽 - 鈴鹿	豊田 - 岐阜	-	①勝 - ②勝
	オフイナル	岐阜	沼津		①負

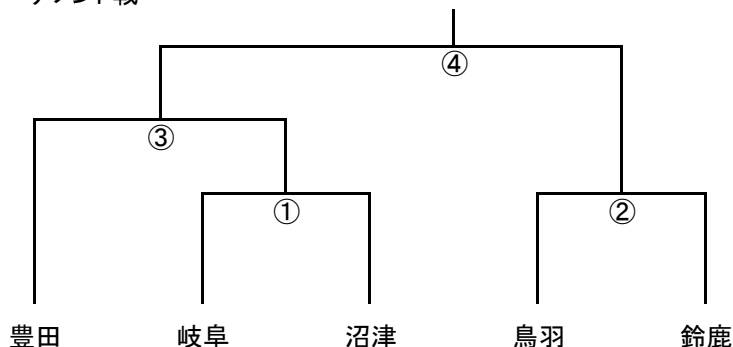
7月3日(日)

		第1試合(男子) 9:30	第2試合(女子) 11:30	第3試合 ^{*1*2} 13:30
Aコート	対戦	②勝 - ③勝	鈴鹿 - ③勝	③負 - <small>Bコート 第1試合負</small>
	オフイナル	③負	②負	Aコート第1試合負
Bコート	対戦	①負 - ②負	①負 - ②負	-
	オフイナル	②勝	③負	

*1 沼津が7/3(日)の第3試合となった場合は、その試合を「棄権」する。

*2 沼津が7/3(日)の第3試合のT.Oとなった場合は、その試合のT.Oは「Aコート第1試合勝」とする。

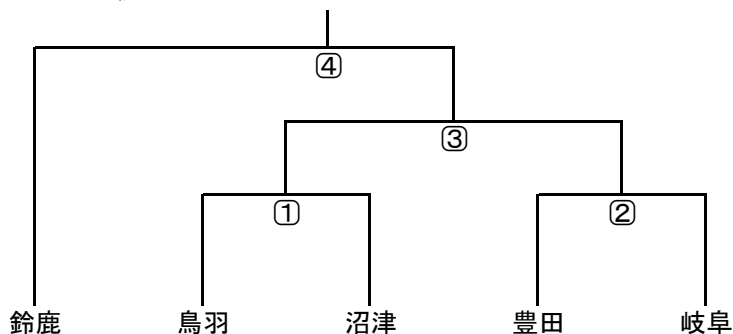
男子トーナメント戦



男子

A = 鈴鹿 B = 岐阜 C = 沼津 D = 鳥羽 E = 豊田

女子トーナメント戦



女子

a = 鳥羽 b = 沼津 c = 豊田 D = 岐阜 E = 鈴鹿

参加チーム用 新型コロナウイルス感染防止対策チェックリスト

事前準備	チーム内に感染対策責任者を定め、大会感染対策責任者を把握し連絡体制を整える。	
	(本紙)「参加チーム用 新型コロナウイルス感染防止対策チェックリスト」を選手・スタッフ全員が理解する。	
	参加学生が、新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる場合は、大会参加を禁止する。	
	マスクを一時保管するビニール袋などを準備する。	
会場への移動	会場への移動の際は、マスクを着用する。	
	公共交通機関の利用の際は、ラッシュの時間帯や混んでいる車両を避ける。	
	公共交通機関内において、常に他者との距離をとり、会話を控えるように心がける。	
	目的地に到着後、手洗いや消毒をする。	
更衣室利用	更衣室に入る前に手洗いや消毒をする。	
	更衣の際は、マスクを着用する。	
	着替えは素早く済ませ、更衣室から早く出る。	
	更衣室が狭い場合は、密にならないように利用する。	
	更衣室に各自の荷物を置きっぱなしにしない。	
会場到着後	体調管理チェックシート(1週間分)を大会本部に提出する。 JBA健康チェックシート(http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/11-For-Team.pdf)	
	会場内はマスクを着用する。	
	食事は、観客席で黙食をすること。	
試合中	ベンチにいる選手・スタッフは、マスクを着用する。(交代直後で息苦しい場合などを除く。)	
	選手交代後、手指を消毒する。	
	応援で声を出さず、拍手で行う。(ベンチエリア内でも)	
	ベンチエリアでの選手間の距離を保つ。(可能な限り)	
	円陣や握手、ハイタッチ等は控えるように心がける。	
	タイムアウト等で会話をする時は、選手との距離を配慮し会話するように心がける。	
	ボトルやタオル等を他の選手と共有しない。	
	水・氷を入れたクーラーボックスの使用時は衛生面に気をつける。	
	テーブルオフィシャルを担当する者は、マスクを着用する。	
試合後	試合終了後、退席時に準備してある消毒液でベンチエリアを消毒する。 (次に使用するチームは、消毒が終わるまでは荷物を置かない。)	
	各チーム・各自のごみは持ち帰る。(特に各自が使用したマスクは責任をもって持ち帰る。)	
応援	応援は拍手で行う。	
	各自2m程度の間隔を開けるように心がける。	
	声での応援やメガホン・鳴り物を使用した応援は禁止する。	
事後対応	試合後14日以内にチームの中から感染者が出た場合は、大会感染対策責任者に速やかにその旨を伝える。	